

伸びっ子発表会(11月9日)

17人が主役
～輝く1人1人の思い～

5・6年 「一番太鼓&太鼓ばやし」

今年も「一番太鼓」と「太鼓ばやし」を披露しました。リズムを聞きながら覚え、何度も練習して体にも覚え込ませました。短い練習期間でしたが、みんな集中し、協力し、練習しました。そして、聴いている人を感動させる演奏をすることができました。

「17人が主役～輝く1人1人の思い～」5・6年生を中心に決めた今年の伸びっ子発表会のテーマです。1人1人がそれぞれの発表に込めた思いを、見ている方々に届けたい…そのような気持ちで練習にも取り組み、本番でも力を発揮しました。一生懸命は気持ちいい！一生懸命は美しい！一生懸命は感動を生む！最高の発表会をありがとう！



1・2年劇「さるがみたいい」

吉備国に伝わる昔話を劇にしました。保育所の頃から劇遊びが大好きな4人。役になりきって、声の出し方を工夫したり、動作を考えたりしました。一生懸命に演技をする1・2年生。とてもかわいく、見ている皆さんも思わず笑顔でした。



4年 劇「ごんぎつね」

国語で学習した「ごんぎつね」をもとに、自分たちでセリフや動作を考えながら劇にしました。また、物語にはない続きのお話も考えました。

4人での劇。一人一人のセリフが長く、覚えるのも大変でしたが、毎日、セリフを言う練習を重ね、がんばりました。



全校児童 鼓笛演奏

運動会でも披露した鼓笛演奏。もっとたくさんの方にも聴いていただきたくて発表会でも披露しました。「きらきら星」「こんにちはトランペット」の2曲を演奏しました。会場に響くすてきな演奏になりました。



5・6年 劇「豊松の未来へ」

今年の総合的な学習の時間のテーマは「豊松の未来を拓く」。これまでの学びやこれからの豊松に対する思いを子ども達が劇にしました。子ども達の思いの込められた劇に、見ている方々が涙する場面も……。ふるさと豊松への愛がいっぱいだった発表となりました。



全校合唱

今年は、豊松小学校音楽講師の方を中心に結成された楽団の皆さんの生伴奏に加え、ソプラノ歌手の方も参加され、映画「サウンドオブミュージック」から名曲を4曲歌いました。子ども達と楽団の方は、当日の午前中が初合わせ。でも、日頃の練習の積み重ねにより、息もバッチリ、上手にかけ合いをしながら歌うことができました。最後には会場の皆さんと一緒に「ふるさと」を歌いました。心地よい音楽の時間でした。

児童作文より
豊松への思いを伝えるために、表現を工夫してきました。悩み、喜び、悲しみ、どうすればその気持ちを伝えられるか考えながら練習してきました。そして本番では自分なりにそれを表すことができました。そして、みんなが一つになって、豊松への気持ちを伝えることができましたと思います。でも劇の最後にあったように、これからも豊松のよさが広まるような取組を考えていきます。発表会は終わったけど、豊松の未来のためにできることをまだまだ考えて、みんなと一緒にしていきたいです。

子ども達は、見に来てくださるおうちの皆さん、地域の皆さんに「もっとよりよい発表を伝えたい。」「自分たちのがんばっている姿を見せたい。」と思い、練習に取り組んできました。見に来てくださった地域の皆さん、日頃から子ども達を励ましてくださったおうちの方々、ご指導いただいた指導者の方々……たくさんの方の支え、何より子ども達の一生懸命ながんばりにより大成功の発表会となりました。みなさん、ありがとうございました。